

製品比較一覧	形状	内容量	黒酵母発酵1日100g 飲み1ヶ月3kgを摂取 するための量	フコイダン1日3g飲み 1ヶ月90gを摂取する ための量	核酸を1日1.5g飲み 1ヶ月45gを摂取する ための量	実勢価格	推奨一日量の飲む場合の1ヶ月分負担金額	備考
【推奨】 	ナノカプセル顆粒タイプ	1包 3.2g 30包入	なし	90包(3箱必要)	300包(10箱必要)	36000円＋税	フコイダン・核酸・秋ウコンを同時摂取して 108,000円	メリット ナノカプセル顆粒仕様なので飲みやすい。胃腸の調子に関わらず吸収が圧倒的に優れている。フコイダンに加え核酸、秋ウコンと優れた補佐成分を含んでいる
				※ナノカプセルとしての5倍計算の場合、5分の1の18包なので0.6箱	※ナノカプセルとしての5倍計算の場合、5分の1の60包なので2箱		※ナノカプセルとしての10倍計算の場合、10分の1なので、 10,800円	デメリット 90包入と比較して割高
【推奨】 	ナノカプセル顆粒タイプ	1包 3.2g 90包入	なし	90包(1箱必要)	300包(3.33箱必要)	97200円＋税	フコイダン・核酸・秋ウコンを同時摂取して 97,200円	メリット ナノカプセル顆粒仕様なので飲みやすい。胃腸の調子に関わらず吸収が圧倒的に優れている。フコイダンに加え核酸、秋ウコンと優れた補佐成分を含んでいる
				※ナノカプセルとしての5倍計算の場合、5分の1の18包なので0.2箱	※ナノカプセルとしての5倍計算の場合、5分の1の60包なので0.66箱		※ナノカプセルとしての10倍計算の場合、10分の1なので、 9720円	デメリット 特になし
Vital-黒酵母バイオPro【30包】	液体タイプ(ゲル状)	1包 10g 30包入	300包(10箱必要)	なし	なし	6200円＋税	黒酵母発酵液のみを摂取して 62,000円	メリット 小分けにして自由に飲む量を加減出来る デメリット 90包入と比較して割高
【推奨】 	液体タイプ(ゲル状)	1包 10g 90包入	300包(3.33箱必要)	なし	なし	15600円＋税	黒酵母発酵液のみを摂取して 62,000円	メリット 90包入りで割安 他の製品との組み合わせ飲用量の加減もし易い。
								デメリット 特になし
【推奨】 	液体タイプ(ゲル状)	1包 17g 30包入	180包(6箱必要)	180包(6箱必要)	なし	12600円＋税	黒酵母発酵液とフコイダンを同時摂取して 75,600円	メリット 黒酵母発酵液とフコイダンを同時摂取できる。飲用量を自由に加減できる。別々で購入するよりも割安である。 ※複数購入で、かなり低価格購入が可能
								デメリット 黒酵母とフコイダンの量が一定の割合なので、どちらかを多めに優先して飲む事が出来ない
【推奨】 	液体タイプ	1袋 30ml 30袋入	なし	90袋(3箱必要)	90袋(3箱必要)	12600円＋税	フコイダンと核酸を同時摂取して 37800円	メリット フコイダンと核酸を同時摂取できる。飲用量を自由に加減できる。別々で購入するよりも割安である。 ※複数購入で、かなり低価格購入が可能
								デメリット 特になし(核酸分は費用に入っていないので購入者様の負担がないため)
【推奨】 	小さめのカプセルタイプ	1カプセル 221mg 270カプセル入	なし	810カプセル(3個必要)	810カプセル(3個必要)	11400円＋税	フコイダンと核酸を同時摂取して 34,200円	メリット 2種類の核酸とフコイダンが同時摂取できる。カプセルなので味などを気にせず飲用できる。別々で購入するよりも割安である。 ※複数購入で、かなり低価格購入が可能
								デメリット 胃腸の弱い方や化学薬品などで胃腸が弱っている時は吸収に不安が残る(核酸分は費用に入っていません)
【推奨】 	液体タイプ	1袋 75ml 60袋入	なし	30袋(0.5箱必要)	なし	60000円＋税	フコイダンのみを摂取して 30,000円	メリット フコイダン単一製品の中では1ヶ月あたりで計算して最も低価格。医家向製品で通常は医師からしか買えないのが通販で買えるのもメリットのひとつ。
								デメリット フコイダンが1袋3g入なので、1日の服用量を加減できない。つまり1日2g摂取や4g摂取が出来ず体重や調子よっての増量、減量が出来ない。
【推奨】 	ナノカプセル顆粒タイプ	1包 2g 60包入	なし	150包(2.5箱必要)	なし	40000円＋税	フコイダンのみを摂取して 100,000円	メリット ナノカプセル顆粒仕様なので少量で済み飲み口も飲みやすい。胃腸の調子に関わらず吸収が圧倒的に優れている。
				※ナノカプセルとしての5倍計算の場合、5分の1の30包なので0.5箱			※ナノカプセルとして10倍計算の場合10分の1なので 10,000円	デメリット 1日、1包0.6g×最低5倍の吸収が立証されているが文献にはフコイダンは体重50kgで推奨量3g摂取。これと同等というナノカプセル定義に不安が残る方には不向き
【推奨】 	ナノカプセル顆粒タイプ	1包 2g 60包入	$(\beta$ 1.3-1.6グルカン計算)5万包(834箱必要) ※ナノカプセルとしての10倍計算の場合、10分の1の5000包なので83箱	なし	なし	30000円＋税	アガリクスのみを摂取して 2,500万円 ※ $(\beta$ 1.3-1.6グルカン計算)	メリット アガリクスを信用される方であればナノカプセル顆粒仕様なので飲みやすい。胃腸の調子に関わらず吸収が圧倒的に優れている。
							※ナノカプセルで10倍計算の場合10分の1なので250万円	デメリット 特になし

当社・他社との製品比較/一覧	形状	内容量	吸収力(通常を1として比較)	フコイダンの純度	フコイタン量/1個	実勢価格	推奨一日量の飲む場合の1ヶ月分負担金額	備考
【推奨】  バイタル核酸フコイタンNANOプレミアム【90包】	ナノカプセル顆粒タイプ	1包 3.2g 90包入	10~17倍	93%	30g	97200円+税	フコイタン・核酸・秋ウコンを同時摂取して 97,200円	メリット ナノカプセル顆粒仕様なので飲みやすい。胃腸の調子に関わらず吸収が圧倒的に優れている。フコイタンに加え核酸、秋ウコンと優れた補佐成分を含んでいる
							※10倍の吸収力として計算の場合、10分の1なので、 9720円	デメリット 特になし
【推奨】  バイタル核酸フコイタン AQ-S	液体タイプ	1袋 30ml 30袋入	1.2倍	93%	30g	12000円+税	フコイタンと核酸を同時摂取して 36,000円	メリット フコイタンと核酸を同時摂取できる。飲用量を自由に加減できる。別々で購入するよりも割安である。 ※複数購入で、かなり低価格購入が可能 デメリット 特になし(核酸分は費用に入っていないので購入者様の負担がないため)
【推奨】  バイタル核酸フコイタン カプセル	小さめのカプセルタイプ	1カプセル 221mg 270カプセル入	1倍	93%	30g	11400円+税	フコイタンと核酸を同時摂取して 34,200円	メリット 2種類の核酸とフコイタンが同時摂取できる。カプセルなので味などを気にせず飲用できる。別々で購入するよりも割安である。 ※複数購入で、かなり低価格購入が可能 デメリット 胃腸の弱い方や化学薬品などで胃腸が弱っている時は吸収に不安が残る(核酸分は費用に入っていません)
【推奨】  黒酵母フコイタン	液体タイプ(ゲル状)	1包 17g 30包入	1.2倍	93%	15g	12600円+税	フコイタンのみで計算して 13,200円 黒酵母発酵液とフコイタンを同時摂取して 75,600円	メリット 黒酵母発酵液とフコイタンを同時摂取できる。飲用量を自由に加減できる。別々で購入するよりも割安である。 ※複数購入で、かなり低価格購入が可能 デメリット 黒酵母とフコイダンの量が一定の割合なので、どちらかを多めに優先して飲用する事が出来ない
【推奨】  フコイタンエキス【60包】	液体タイプ	1包 75ml 60袋入	1.2倍	93%	180g	60000円+税	フコイタンのみを摂取して 30,000円	メリット フコイタン単一製品の中では1ヶ月あたりで計算して最も低価格。医家向製品で通常は医師からしか買えないのが通販で買えるのもメリットのひとつ。 デメリット フコイタンが1袋3g入なので、1日の服用量を加減できない。つまり1日2g摂取や4g摂取が出来ず体重や調子よっての増量、減量が出来ない。
某社・両分子配合フコイタン製品	液体タイプ	1セット 4900ml+ 7粒	1.2倍	不明	8g	20000円+税	フコイタンと少量のフコキサンチンを摂取して 22,600円	ポイント 高分子と低分子の機能性の違いが分からなかった時代に人気 ●フコイダンの純度不明 ●低分子配合のため機能性低下
某社・超低分子フコイタン	液体タイプ	1瓶 1800ml	1.6倍	不明	5.27g	45000円+税	低分子フコイタンのみを摂取して 770,000円	ポイント 高分子と低分子の機能性の違いが分からなかった時代に人気 ●フコイダンの純度不明 ●低分子のため機能性が低い
某社・ナノ化フコイタン(※ナノカプセル技術ではありません。30%を低分子化した製品)	液体タイプ	1ボトル 500ml	1.4倍	不明	30g	8000円+税	フコイタンのみを摂取して 24,000円	ポイント 高分子と低分子の機能性の違いが分からなかった時代に人気 ●フコイダンの純度不明 ●一部低分子のため機能性が低い ●ヨード高 ●保存料アリ
某有名企業・ガゴメ昆布使用フコイタン	液体タイプ	1袋 70g 30袋入	1.2倍	80~85%	12g	27000円+税	フコイタンのみを摂取して 202,000円	ポイント 有名な一流企業であるだけに純度を公開している数少ない製品 品質は確か ●ヨードを除去している ●1日の飲用推奨量がなぜか僅か400mgで不可解
某有名老舗医薬品企業・菌糸体配合フコイタン	液体タイプ	1袋 100ml 30袋	1.2倍	80~85%	90g	180000円+税	フコイタンと3種類の菌糸体を摂取して 180,000円	ポイント 有名な一流企業であるだけに純度を公開している数少ない製品 品質は確か ●フコイタン製品として文句が付けられない高品質。ただし菌糸体は不必要な経費